

第54回海岸工学講演会プログラム

論文名・著者名は原則として論文申込時のものであり、後日の変更が反映されていない場合もあります。

司会者/論文番号	論文ID	論文名	著者名[1]	著者名[2]	著者名[3]	著者名[4]	著者名[5]	著者名[6]	著者名[7]	著者名[8]	著者名[9]
第1日目: 11月7日(水)											
第1会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-8:45 開会式: 開会挨拶 磯部雅彦委員長(東京大学) CEJ Award 授賞式											
8:50-9:00	村上啓介	一日目1 1 P0253 複断面境界接続による位相平均・時間領域1-wayカップリングモデルの構築 2 P0285 渦度を考慮した非線形波動方程式による表面波及び内部波の数値解析 3 P0364 実験水槽における長周期再反射波の低減方法	沖和哉 榊沼太郎 榊沼太郎	酒井哲郎 中山恵介 向原健							
10:00-11:40	森信人	一日目2 4 P0008 巻き波型砕波における水面追跡の高精度化のためのGISPH法の提案 5 P0059 Particle CIP法による砕波解析 6 P0223 Shock Capturing Schemeの浅海短周期波への適用 7 P0243 3次元気液多相乱流数値モデルDOLPHIN-3Dの開発と波作用下での漂流物の動的解析 8 P0010 LES-Stochastic Two-Way Modelと波動境界層内の混相乱流	Khayyer Abb 陸田秀英 下岡直樹 川崎浩司 渡部靖彦	後藤仁志 伊澤亮 早野真史 袴田充哉 宮木康裕	Shao Songdong 土井康明 田島芳明 佐藤慎司 猿渡由未 中田康文 大塚純一 佐伯浩						
12:40-14:00	荒木進歩	一日目3 9 P0051 変動風速による海面抵抗係数と風波の応答に関する研究 10 P0383 うねりの存在が海面CO2交換速度に及ぼす影響 11 P0391 砕波に伴う流体への溶解炭酸ガス濃度計測 12 P0181 砕波帯における気液混相特性の画像計測	泉宮尊司 志賀慧 大塚淳一 加島寛章	湯島智恵美 桜木幸司 日端輝 森信人	石橋邦彦 杉原裕司 津守博通 岸澤重厚 吉岡洋 渡部靖彦 出口一朗						
14:10-16:00	間瀬 肇	一日目4 13 P0359 砕波形式の相違による気体の圧力分布に関する研究 14 P0177 自由水面をもつジェットの数値計算の高精度化 15 P0226 数値波動水槽における砕波変形計算の高精度化 16 P0054 現地観測と数値実験に基づく砕波伝達波の推定とその再現計算の試み	鷺見浩一 藤澤由未 有川太郎 平山亮也	楠松達也 渡部靖彦 山野貴司 長谷川隼三	板垣健吾 熊田貴之 秋山 爽 長谷川 隆 平石哲也						
16:40-17:00	泉宮尊司	一日目5 17 P0046 工学的応用のための砕波統計データの再整理 18 P0082 パー地形における底面上圧力分布特性の把握とその統計的モデル化 19 P0080 波高と周期の結合確率分布の近似表現 20 P0001 異常波浪予測における多方向性の影響	合田良爽 鈴木崇之 北野利一 森信人	Sunxwon Sh Daniel T. Co 森信人 森下和帆 青岡涉 Peter A.E.M. Miguel Onorato							
第2会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:50-9:00	佐藤慎司	一日目1 82 P0184 波と河口流の作用下での大規模河口沖テラスの形成予測モデル 83 P0430 波高と潮位の出現頻度を考慮した沿岸掃流漂砂量の鉛直分布関数の算定 84 P0058 粒径別浮遊砂濃度の時間変動特性に関する研究	宇多高明 中村聡志 加藤茂	芹沢真澄 三波俊郎 古池鋼 石川仁憲							
10:00-11:40	黒岩正光	一日目2 85 P0187 清水海岸のL字突堤における細砂の移動帯の形成機構 86 P0231 粒度組成に応じた局所縦断勾配を考慮した等深線変化モデル 87 P0311 八戸港内の埋没突堤と予測モデルの構築 88 P0313 現地混合砂礫海岸の平衡断面形状と粒度分布 89 P0355 海浜の平衡断面の相違による浮遊砂の移動速度と水粒子速度の関係	宇多高明 野志保仁 片倉誠 有光剛 藤見浩一	吉添高兆 小林昭男 村上敬幸 神本祐一 高江俊之	町井靖 宇多高明 山田貴裕 原信彦 出口一朗 野崎猛盛	三波俊郎 石川仁憲					
12:40-14:00	山下隆男	一日目3 90 P0216 底泥の巻き上げと底面境界層内の乱れの現地観測 91 P0300 筑後川感潮河道における底泥の堆積過程に関する調査 92 P0115 白川河口干潟における凝集性土砂の土砂収支に関する数値計算 93 P0072 干潟の地形・底質特性の安定化手法に関する平面水理実験	中川康之 横山勝英 鶴崎賢一 湯浅城之	吉田秀樹 山本浩一 栗山善昭 片倉徳男	田中克己 一寸木朋也 金子祐 高山百合子 上野成三						
14:10-16:00	辻本剛三	一日目4 94 P0372 海岸線に対して直角に形成された砂州の形成過程と維持機構について 95 P0374 霞ヶ浦大山区における湖沼砂位の周期的変動の原因 96 P0040 固液混相乱流モデルによるシートフロー-漂砂の鉛直分級過程への計算力学的アプローチ 97 P0394 振動流中におけるブリックパターンの形成シナリオ	三宅光一 宇多高明 原田英治 杉原裕司	池田興典 熊田貴之 後藤仁志 山崎一幸	與那覇健次 三波俊郎 津守博通 松永信博 竹原幸生	吉川貴志 石川仁憲					
16:40-17:00	後藤仁志	一日目5 98 P0061 パー形成時および侵食時における岸沖漂砂量分布特性 99 P0398 波打ち帯における底面露出時を含めた岸沖漂砂量の画像計測 100 P0405 高波浪時における遡上域付近の波の特性と岸沖漂砂量について 101 P0156 離岸堤型ヘッドランド周辺から海底谷における土砂移動機構	鈴木崇之 榊木哲哉 山口隼人 吉河秀郎	竹内麻衣子 辻本剛三 堤浩司 根元謙次	友田尚貴 山口里実 関克己 秋山幸秀	栗山善昭 石田啓					
第3会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:50-9:00	水谷夏樹	一日目1 146 P0314 越波排水路を有する低天端護岸における越波現象に対する数値波動水路の適用性 147 P0318 消波型高基混成式護岸の現地越波特性とその対策について 148 P0336 浅海堤における正弦波造波に伴う2倍周波数成分の越波量への影響	有光剛 森島昌 細田勝也	安岡恒人 山本泰司 宮前伸	川崎浩司 木村克俊 関克己	浅見能章 水口優					
10:00-11:40	山本泰司	一日目2 149 P0035 越波吸収型護岸による海上空港の越波対策 150 P0254 断面変形を伴う傾斜堤の越波量からみた性能評価 151 P0339 直積消波ブロック護岸の越波および越波水塊の打上げ特性 152 P0009 大型越波排水路付護岸前面のブロック移動限界予測へのMPS法への応用 153 P0356 直立防波堤での打上げおよび生じる飛沫の粒径分布について	平石哲也 太田隆夫 島田広昭 後藤仁志 山崎賢一	南靖彦 松見真晴 石垣泰輔 五十里洋行 吉田明徳	長谷川巖 木村晃 大島功 叶内美和 村上和康 加藤武志	米森秀明 高橋和秀 加藤武志					
12:40-14:00	池谷毅	一日目3 154 P0349 抽水植物群落による航走路の減衰に関する数値計算 155 P0055 船舶航路のV字型掘削による波浪制御の適応性に関する実験および数値解析 156 P0137 樹木形態学に基づいた海岸線の津波減衰率の評価 157 P0145 没水平版を有する傾斜版列型杭式防波堤の港湾域における効果について	飯村耕介 國田由紀 浅野敏之 積本一徳	谷本勝利 山崎健一 藤宮祐介 中村孝幸	Nguyen Xuan 赤川嘉幸 小龍伸也 伊藤 暉 武内智行 中村英輔	湯谷賢太郎 石田啓					
14:10-16:00	関本恒浩	一日目4 158 P0158 数値解析による臨海施設の浸水危険性と対策効果の検討 159 P0194 のり養殖網による波エネルギー消散率の定式化と抵抗係数 160 P0248 導水板構造物の長周期波エネルギー低減機構について 161 P0165 多孔質体によって生成される乱流場量に及ぼすレイノルズ数の影響に関する実験的研究	平石哲也 長尾昌嗣 大島香織 中塚壮大	永瀬恭一 上岡充男 森陽一 重松孝昌	押村嘉人 八木宏 大塚淳一 辻本剛三	南靖彦 小谷正幸 渡部靖彦 竹原幸生					
16:40-17:00	半沢 隼	一日目5 194 P0160 透水性コラムを用いた波浪に対する海底地盤の安定化手法の有限要素法による検討 162 P0197 向岸流の抑制により局所洗掘防止を図る人工リーフの開発 163 P0073 直立防波堤への衝撃波力の算定方法の提案 165 P0345 Immersed Boundary法による数値波動水槽の構築とその応用に関する研究-水平円柱周りの波動場への適用	浅原信吾 山本学 Nguyen Danh 李光浩	三浦均也 宇多高明 高木泰士 水谷英美	大塚 夏彦 石川仁憲 星上幸良 高木泰士	田中隼矢 福濱方哉 野口賢二					
第4会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:50-9:00	矢持進	一日目1 195 P0077 瀬戸内海開港場での水位条件の決定法 196 P0218 河川感潮域における淡水流入量の推定 197 P0262 排水路で連続された湖における密度成層下の湖水流動と物質交換特性について	日比野忠史 駒井亮昭 藤澤 肇	金?曾 日比野忠史 青木伸一	越智達郎 水野輝光 大谷毅	大釜達夫 奥村和皓					
10:00-11:40	中川康之	一日目2 198 P0203 感潮域底泥表面に形成される生物膜層が物質輸送に与える影響に関する研究 199 P0048 炭素循環を考慮したノクテルが捕食-被食モデルの検討 200 P0012 閉鎖性内湾における底泥中の有機炭素化合物の分布と底泥粒子の輸送過程 201 P0066 博多湾室見川河口沖陸地の貧酸素水塊の挙動に関する研究 202 P0093 風運湖に陸域からの汚濁負荷が及ぼす影響に関する現地観測	渡辺亮一 熊谷真之介 橋本英資 山崎惟義 山本 孝	有働志人 長尾正之 渡辺亮一 北野義則 牧田佳巳	真野明 神徳優子 高杉由夫 馬場正博 熊谷博史 田中仁						
12:40-14:00	日比野忠史	一日目3 203 P0144 間隙水浸透場における底泥の巻き上げに関する研究 204 P0151 南三陸長浦浦における海水交換機構に関する研究 205 P0282 流水発生装置による閉鎖性水域の密度成層の緩和について 206 P0421 都市海浜における底質の非一様性を考慮した酸素消費量の推定	今川昌孝 Purwanto Be 金山進 入江政安	日比野忠史 田中仁 中瀬浩二 角 隆雄	駒井亮昭 金山進 高崎みづる 石川健二 小谷拓	大釜達夫 山路弘人 小谷拓					
14:10-16:00	田島芳満	一日目4 207 P0217 多摩川河口沿岸域における底泥の堆積分布特性の把握に関する現地調査 208 P0030 東京湾羽田周辺水域における貧酸素水塊と懸濁物質の時空間変動特性 209 P0261 東京湾の青潮に及ぼす平場と浅灘窪地水塊の影響評価 210 P0268 東京湾奥中央部における軟泥の形成要因に関する一考察	中川康之 八木宏 佐々木淳 佐々木淳	有路隆一 江連伸明 川本 慎哉 Thamnoon R	松坂晋一 井瀬 聖 吉本伸久 石井光廣	一信 信 Tanuspong F 瀧岡和夫 諸星一信 古土井健 有路隆一 島崎哲也 森重輝也 小林 聡					
16:40-17:00	清野聡子	一日目5 211 P0203 川平海周辺のサンゴ礁海域における物理・栄養塩環境 212 P0433 現地観測に基づく潮汐卓越型マングローブ域における物質収支 213 P0119 奄美大島におけるサンゴと藻の分光反射率特性とQuickBirdデータによる検証 214 P0204 複層型サンゴ礁海域における台風期の海水流動空間構造特性と形成メカニズムの解明	神野有生 寺田一美 作野裕司 瀧岡和夫	鯉淵幸生 鯉淵幸生 田中力 山本高夫	磯部雅彦 磯部雅彦 ルイ・ソチエ 有坂和真						
第5会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:50-9:00	藤原広和	一日目1 260 P0308 観測資料に基づくわが国沿岸の波候の経年変動と傾向変動の解析 261 P0286 環境シミュレーター - 海岸工学への貢献 - 262 P0410 海岸景観向上のための感性設計システムの開発と活用に関する検討	山口正隆 山下隆男 松原雄平	大福 学 金康玉 市村康一 野中浩一 李漢洙 小泉知義	畑田佳男 江本邦夫 Mohammed Haggag						
10:00-11:40	畑田佳男	一日目2 263 P0371 冬の漁港等における防風雪施設の機能評価を目的とした体感温度と温熱指標の検討 264 P0002 港湾内未利用エネルギー利用とこれに関連する温度成層の特性把握に関する研究 265 P0437 荒天時の観測波を用いた港外遊泊船の船体運動の再現性に関する研究 266 P0201 東南海・南海地震発生時の港湾機能を活用した緊急輸送戦略 267 P0291 沿岸都市域における汎用統合解析手法の開発	木岡信治 森信人 佐藤 晃 河田直昭 河原能久	瀧美洋一 大石智洋 Atilla Incek 小畑航太 内田龍彦	山本泰司 中尾正吾 清水勝義 鈴木進吾 木梨行宏	増田亨 中井真由美 重松孝昌 水井真治	矢持進				
12:40-14:00	富田孝史	一日目3 268 P0295 津波防災に対する住民・海岸利用者の意識と対策立案者の認識との相違に関する調査 269 P0316 津波避難訓練の実測データに基づく避難行動予測モデルの検証 270 P0091 堤内におけるハード対策の津波被害軽減効果 271 P0129 津波来襲時の海上ハザードマップ作成要件の検討	岡安 章夫 加藤史朗 大塚太郎	武若 聡 福清方哉 藤井裕一	中野晋 村上啓介 高木利光 今村文彦	荒木進歩 森信人 青木伸一 今村文彦 越村俊一 佐藤慎司					
14:10-16:00	黒木敬司	一日目4 272 P0199 1964年新潟地震時における地盤沈下・液状化を考慮した津波浸水・油流出の再現 273 P0252 海溝型巨大地震に向けた総合的な沿岸防波防災教育のあり方と方法 274 P0256 豪雨時の観測波を用いた港外遊泊船の船体運動の再現性に関する研究 275 P0310 津波防災施設計画への高精度地形モデルの利用と必要精度	岩淵洋子 黒崎ひろみ 原田賢治 村嶋 隼	越村俊一 中野晋 山崎栄一 今村文彦	今村文彦 林春男 河田恵昭 北沢良之 並川和敬						
16:40-17:00	高橋智幸	一日目5 38 P0234 津波データベースを利用した簡易的な津波浸水指標の提案 39 P0357 瀬戸内海四国沿岸域における津波の周期的応答特性について 40 P0019 沖合観測情報を用いたインバージョン法によるリアルタイム津波予測 41 P0021 ニューラルネットワークを用いた大阪湾内への美濃津波のリアルタイム予測に関する研究	阿部郁男 久保 尚 安田誠宏 間瀬 肇	今村文彦 村上仁士 高山知司 安田誠宏 高山知司	上月康則 川村健太 間瀬 肇						

司会者/論文番号	論文ID	論文名	著者名[1]	著者名[2]	著者名[3]	著者名[4]	著者名[5]	著者名[6]	著者名[7]	著者名[8]	著者名[9]
第2日目: 11月8日(木)											
第1会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-9:50	宇都宮好博	二日目1 台風時および低気圧時波浪シミュレーションに基づく日本周辺海域における可能最大波高の推定	野中浩一 山口正隆 山口正隆 山口正隆 山口正隆	山口正隆 日野幹雄 野中浩一 野中浩一	畑田佳男 大福学 畑田佳男 野中浩一	畑田佳男 野中浩一	野中浩一	大福学 山田耕大			
10:00-11:40	武若聡	二日目2 高波の頻度解析に用いられるワイブル分布の形状母数 内海・内湾域を対象とした波浪推算モデルの高精度化に向けた検討 3次元風況モデルによる海上風推算手法の提案 風波発生境界における気液界面の運動量輸送の連続性について ERA40にもとづく日本列島周辺長期波浪データベースの構築	北野利一 橋本典明 荒川洋 水谷夏樹 小林智尚	萩本幸将 神田康嗣 原大地郎 佐々木博一	松浦邦明 石原孟 キム・ピョンイル 吉野純	松藤絵理子 鈴木勝之					
12:40-14:00	橋本典明	二日目3 透過堤を用いた現地港湾における長周期波対策 長周期波スペクトルの提案と現地観測との比較検証 河口およびインレット近傍での長周期波と流れに関する研究 高波浪時の波群特性に関する現地調査	平石哲也 西井康浩 岡辺拓巳 喜岡渉	平山克也 吉田明徳 青木伸一 加藤寛之	原崎恵太郎 山崎賢 加藤茂 北野利一	永瀬恭一 小野貴也	押村嘉人				
14:10-16:30	藤間功司	二日目4 2006年千島列島沖地震にともなう津波の深海現地観測について 2006年千島列島沖地震津波の伝播特性における天皇山山列の影響評価 一様水深下における海底地殻変動に伴う津波の伝播特性の数値解析 観測結果に基づく2006年および2007年千島列島の地震津波の特性	松本浩幸 越村俊一 小笠原敏 永井紀彦	川口勝義 宗本金吾 塚茂樹 清水勝彦	浅川賢一 大家隆行 柳澤英明 李在燾	津川賢一 阿部郁男 今村文彦					
16:40-17:00	永井紀彦	二日目5 海岸線の幹直径の分布特性と津波による樹木倒伏率 種々の熱帯性海岸樹の組合せによる津波防御効果に関する数値計算 津波による農地塩害軽減のための除塩計画策定手法 南部タイ・ソングラー湖内養殖漁場の水質変動機構に関する研究	浅野敏之 谷本勝利 中矢哲郎 田中仁	三谷敏博 田中規夫 丹治肇 Nguyen Trun	三嶋俊樹 N. A. K. Nani 飯村耕介 濱田浩正 山路弘人	清水隆 高崎みつる				Somboon Pc Kunlayanee Porninatspong	
第2会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-9:50	柴山知也	二日目1 津波による港湾内の海底地形変化に関する実験的研究 津波による砂堆の侵食に関する研究 静水圧3次元数値モデルを用いた津波による地形変化の数値計算 津波による地形変化モデルに関する研究	榊山勉 下園武範 木原直人 西畑剛	松山昌史 佐藤慎司 松山昌史 佐賀宏	吉井匠 田島芳満 森屋陽一	後藤和久					
10:00-11:40	西隆一郎	二日目2 津波堆積物の分析に基づく津波氾濫流の時間空間構造の推定 津波により形成される岸沖断地形の時空間変動と波数スペクトル特性 飛砂の境界摩擦速度に関する現地観測 飛砂防止を目的とした自生型砂地緑化工法の開発と効果の検証 新潟西海岸での飛砂対策の有効性検討	田島芳満 辻本剛三 有働恵子 滝沢有紀 田中紀彦	佐藤慎司 山田文彦 赤田真利 真見和樹 高永裕秀	工藤寛之 赤田真利 橋本孝治 伊東啓勝	Thisara Welh Chandana Si Saman Smarawickrama 柿木哲哉 宇野宏司					
12:40-14:00	田中仁	二日目3 恵比須浜漁港周辺の岩礁部における漂砂特性の検討 オホーツク海海域特性を考慮した漁港航路建設対策評価手法の検討 福井県浜住海岸の侵食実態と離岸堤岸の漂砂制御効果 中津干潟三百間地区における砂洲の大家形の機構	小林秀人 今津雄吉 宇多高明 清野毅子	原田久志 牧野弘幸 山本学 宇多高明	小野信幸 佐々木崇之 三波俊郎 足利由紀子	伊東啓勝 水谷符 古池鋼 神田康嗣	黒木敬司 野坂弥寿二 星上幸良 石川仁憲 城野博之				
14:10-16:30	栗山善昭	二日目4 サロマ湖第一湖口における地形変化特性と数値解析モデルの構築 鹿島灘海岸の侵食の実態と地形予測 高波浪と既往最大潮位上昇による鹿島灘南部の2006年秋季海岸侵食 利根川からの流入土砂のある波崎漁港周辺の海浜変形の実態と予測	楠山哲弘 藤山均 武若聡 藤山均	今宗紀 松浦健郎 El Sayed Galal 松浦健郎	橋本孝治 宇多高明 熊田貴之 熊田貴之	林健太郎 長山英樹 住谷進夫 長山英樹 大木康弘	佐々木崇之 菊池孝				
16:40-17:00	中山哲哉	二日目5 表層堆積物の分析に基づく天竜川・遠州灘砂系における土砂動態の解明 天竜川からの供給土砂量の増加と遠州灘海岸の侵食の関係 河口沖合での潮流と浮遊砂フラックスの特性に関する研究 磯の挙動に着目した天竜川河口付近の土砂移動機構の解明	藤原弘和 宇多高明 Syamsidik 佐藤慎司	佐藤慎司 青木伸一 加藤茂 大畑俊和	白井正明 横山卓司 甲賀肇 田島芳満	田島芳満 古池鋼 村井健太 石川仁憲					
第3会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-9:50	木村克俊	二日目1 海岸堤防に作用する段波津波の実験 建物群に作用する津波波力に関する水理実験 石油タンクに作用する津波波力と津波波力に対する屈屈解析 瀬上津波力による構造物の変形・破壊挙動の検討	高永敦男 チャルレス・榊山勉 有川太郎	中野晋 鴨原良典 松山昌史 中野史文	天羽誠二 藤間功司 松浦真一 大坪大輔	河島宏治 河島宏治 下迫健一郎 石川信隆					
10:00-11:40	大山巧	二日目2 海上津波によるコンテナ漂流力に関する大規模実験 陸上津波によるコンテナの漂流挙動と漂流衝突力に関する研究 津波による陸上構造物周辺の局所洗掘に関する研究 2006年ジャバ島南西沖地震津波による家屋等構造物の被災分析 津波による漂流物の挙動予測手法に関する研究	有川太郎 白石和徳 中村友昭 庄司学 安野浩一	大坪大輔 廣慶善 倉光泰樹 森山哲雄 西畑剛	中野史文 宇佐美淳浩 水谷法美 幸左賢二 森屋 陽一	下迫健一郎 宮島正信 富田孝史 松富英夫 鴨原良典 村嶋陽一					
12:40-14:00	川崎浩司	二日目3 信頼性解析による越波流量の許容値超過確率評価および護岸天端高の設定方法に関する研究 期待滑動量に資する混成堤の滑動安定性に関する実験的研究 混成堤における滑動を考慮した信頼性設計法の高精度化に関する検討 消波ブロック被覆環境の性状による波力増大を考慮した期待滑動量算定法の検討	間瀬肇 宮島正信 下迫健一郎 高山知司	高橋真弘 長谷川雅弘 千田奈津子 辻尾大樹	安田誠宏 中出浩晴 有川太郎 安田誠宏	Maria Teresa Terry S. Hedges 森川高徳 奥田純生 山野貴司					
14:10-16:30	水谷法美	二日目4 不規則波の変動波圧と水面変動との相互関係に関する研究 ジャケット式遊水型防波堤の水理特性と作用波力について 超急傾斜海岸上の防波堤に作用する波力に関する実験的研究 拡張緩勾配防波堤によるセミサブ型浮体式免震構造物の応答解析	齋藤武久 中村孝者 中山哲哉 長谷部雅伸	岩田秀樹 高見慶一 新井雅之 大山巧	宮下雄太 石田啓 小林学 牧野弘幸						
16:40-17:00	下迫健一郎	二日目5 レベル3信頼性設計法を用いたケーソン式防波堤全体系最適化手法 洋上風力発電のためのセミサブ型浮体の構造最適化について 3D-DEMによる消波ブロック群の沈下過程の数値シミュレーション リーフ上に建設された海岸構造物の高波時の安全管理について	高木泰士 嶋田健司 原田英治 木村克俊	宮川昌宏 後藤仁志 渡辺 元	大山巧 酒井哲郎 山本泰司	難波治之 合田健一 岡田務 名越隆雄	石原孟 助川博之 三船竜二				
第4会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-9:50	中村由行	二日目1 富津干潟におけるアマモの物理的生育環境について アマモ場再生を目指した草体増殖および種子発芽特性の検討 波浪条件の厳しい環境下でのアマモ定着特性の解明と耐波浪移植植生盤の開発 地形変化と生息過程を考慮したアマモ場適地選定手法に関する研究	島谷学 越川義功 山木克則 有田守	中村華子 新保裕美 出口一郎	田中昌宏 田中昌宏 岩田公司	小川久朗 越川義功 芳田利春	林文慶 中村華子 小川久朗				
10:00-11:40	滝川清	二日目2 大阪湾阪南港の波深産地における底質環境に関する調査研究 大阪湾阪南港の波深産地周辺における流動および水質の現地観測 淀川河口域における河川底質物質の13C-吸着特性 大阪湾奥の閉鎖性海域における流況制御を用いた貧酸素化抑制の可能性 大阪湾およびその周辺海域の干潟における窒素収支と動物現存量	入江政安 中辻啓二 西佳樹三 石垣衛 矢持達	中辻啓二 入江政安 中谷祐介 三好順也	寺中恭介 柴田剛志 山崎宗広 山崎宗広	磯部雅彦 大車浩一 平川隆一 山田裕樹					
12:40-14:00	田中昌宏	二日目3 有明海奥部における栄養塩溶出フラックスの時空間変動 有明海奥部における貧酸素水塊の形成・解消過程の観測 有明海奥部干潟域における脱窒素の生息分布と底質環境について 有明海干潟海域環境改善に向けた人工島穴による底質改善技術の現地実証試験	小野澤恵一 濱田孝治 瀬口昌洋 増田龍哉	鯉淵幸生 速水祐一 郡山益美 滝川清	阿部哲也 山本浩一 野田美幸 森本剣太郎	寺田一美 吉野健児 古賀あかね 丸山繁	磯部雅彦 大車浩一 平川隆一 山田裕樹				
14:10-16:30	上野成三	二日目4 環境整備船「海輝」で取得された有明・八代海海域環境の特徴 干潟域における熱収支過程のモデル化と現地適用性の検討 潮間帯干潟の土砂動態と底質環境調査への地上型3次元レーザーとX線CTの適用 干潟と砂浜の保土動態機構と許容地下水水位の解明	中村義文 水尾謙太郎 山田文彦 佐々真志	吉田秀樹 滝川清 森本剣太郎 原田翔太 渡部要一	滝川清 田淵幹修 玉置昭夫 石井一	大島慶 芳川忍 尾原祐三	堀川鎮史				
16:40-17:00	西田修三	二日目5 鹿島灘海岸における長期モニタリングからみた栄養塩および植物プランクトン変動 東京湾沿岸域における生物多様性を指標とした海辺環境評価の試み 岸沖・沿岸帯方向に発達した干潟多段・バートラの堆積構造とその形成要因 河口干潟の平衡粒度分布の推定と底生動物の生息環境評価	足立久美子 五十嵐学 渡部要一 藤田真人	中山哲哉 古川恵太 佐々真志 中野晋	齊藤肇 河野健二 安芸浩彦	安井勝志					
第5会場(宮崎市宮崎観光ホテル)											
8:30-9:50	八木宏	二日目1 熊本県玉名横島海岸における防護と環境の調和を目指した新たな海岸保全技術の開発 干潟環境再生に向けた生物生息環境評価モデルの活用に関する検討 内湾域における底質粒度推定法とインサート類の生息環境評価 台風0415号による高潮・高波 - 山口北沿岸での災害調査と高潮・高波の数値解析 -	滝川清 倉原義之介 安芸浩彦 金庚玉	黒木淳博 滝川清 中野晋 山口正隆	増田龍哉 古川恵太 安井勝志 神明博	森本剣太郎 盛治夫 岡田直也 藤上悟	松永浩二 増田龍哉 岡田直也 藤上悟	西尾徹 鎌ヶ江潤也			
10:00-11:40	平石哲也	二日目2 確率台風モデルを用いた内湾の高潮の極値と継続時間の推定 2006年10月の茨城沿岸高潮の発生要因 有明海沿岸における高潮危険度の簡易判断手法の開発 台風気象場初期値化アプリケーションによる可能性 2006年秋季低気圧来襲時に観測された河口感潮域wave set-up高さ	河合弘泰 信岡尚道 山城賢 吉野純 Nguyen Xuan	橋本典明 加藤史訓 橋本典明 村上一智 長村久夫	松浦邦明 松浦健郎 河合弘泰 小松幸輔 長村久夫	麻生紀子 安田幸志					
12:40-14:00	福濱茂哉	二日目3 連続被災した福島県北老海岸の緊急対策と評価 2006年ジャバ島津波の被害調査 内湾域の底質輸送パラメータ推定を目指したオイラー・ラグランジュ計測手法の検討 デジタルビデオカメラを用いた波面三次元計測に関する研究	丹治肇 辰巳大介 西敬浩 有田守	桐博英 高橋重雄 Lemckert Chi 出口一郎	中矢哲郎 藤間功司 山田文彦	鴨原良典 松富英夫 幸左賢二 庄司学 村嶋陽一					
14:10-16:30	加藤史訓	二日目4 海洋短波レーダーのノイズの除去によるドップラーベクトルの高精度推定法 Xバンドレーダーを用いた離岸流の発生探知に関する検討 VHF帯のDBF海洋レーダーによる安定した長期リアルタイム観測とその有効性 DBF海洋レーダーの震源位置自動推定法	泉宮尊司 山山泰司 松山昌史 坪野孝樹	松本啓司 武若聡 吉井匠 森信人	泉正寿 坪野孝樹 坂井伸一 坂井伸一	多田彰秀 水沼道博					
16:40-17:00	重松孝昌	二日目5 SFFMを用いた藻場分布と海底地形のリモートセンシング 海洋レーダーのドップラーベクトルに及ぼす海象の影響 宮崎県吉海岸におけるレーダー波観測 気泡の3次元画像計測法の開発とその検証	森信人 宮本豊尚 小林豪毅 加島寛章	二宮順一 西田修三 堀口敬洋 森信人	有田守 出口一郎 矢持 進 芳田利春						

